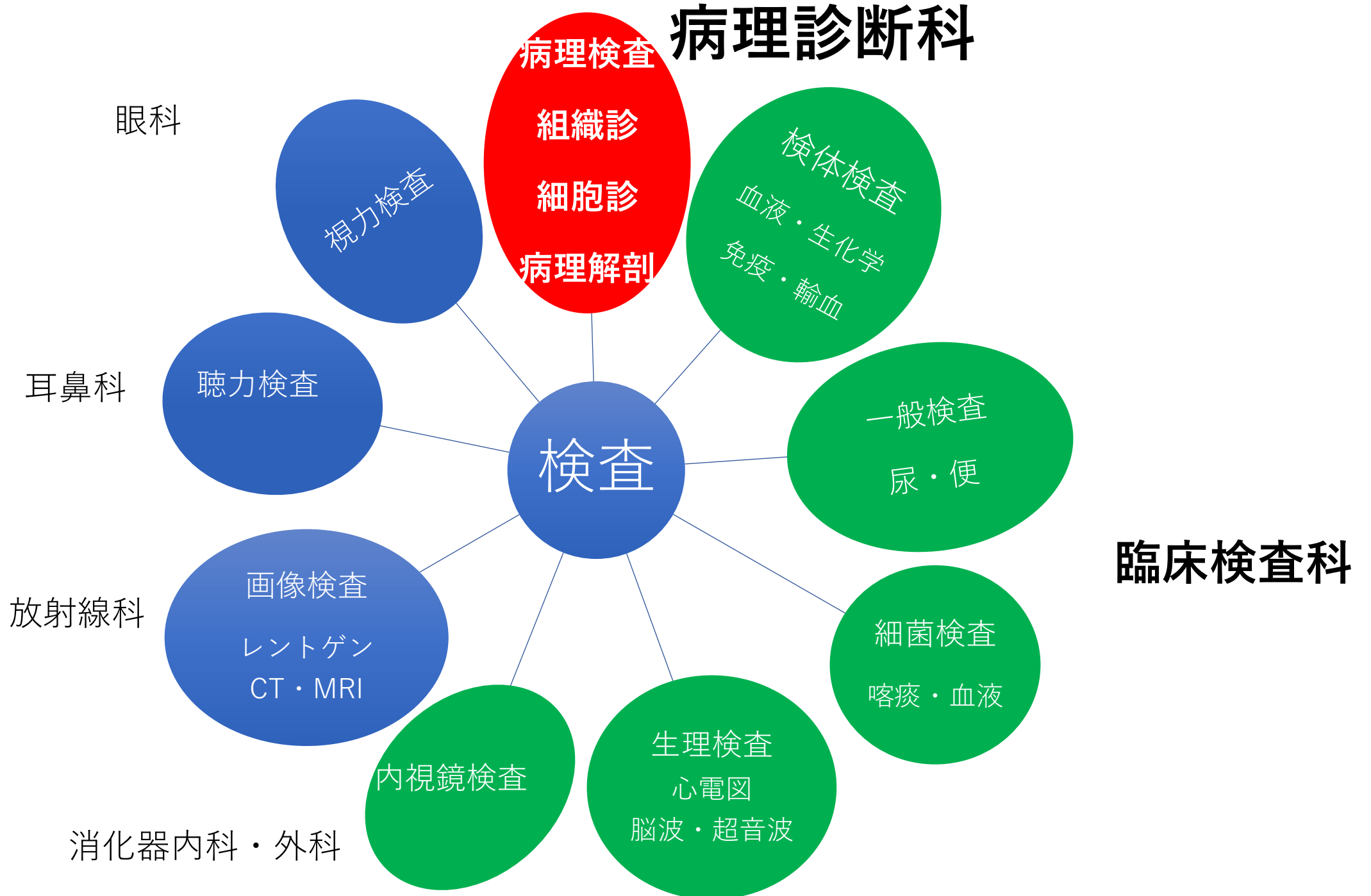


病理診断科

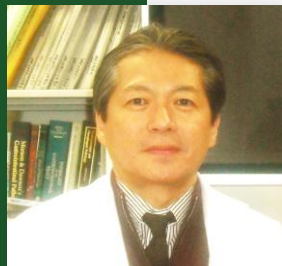


病理診断科 の仕事



医師・・・・・・・・・・・・・常勤1名 非常勤2名
(認定病理医 細胞診専門医)

臨床検査技師・・・・・・・・・・・・・常勤5名 非常勤1名
(細胞検査士・病理2級検査技師・認定病理検査技師)



病理診断科部長

➤ 臨床検査技師（全国に約60,000人）

- ・ 国家資格
- ・ 医師の指導監督下に血液検査、細菌（微生物）検査、生理検査、病理検査等を行う

➤ 細胞検査士（全国に約6,000人）**絶滅危惧種？！**

- ・ 認定試験に合格した臨床検査技師
- ・ 顕微鏡を使って病気（特にがん）の有無を調べる

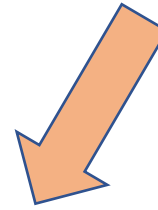
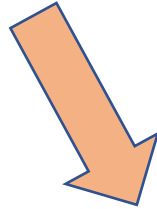
*** 病理診断科の医師を助ける重要な役割**

病理検査室の仕事

検査技師

細胞診検査

組織診検査



病理医

診 断

病理医と臨床検査技師の二人三脚の仕事です！

病理診断って？

細胞を顕微鏡で見て病気かどうかを判断（病理医・臨床検査技師）

がんの診断

感染症の有無

治療の効果判定（主にがん）



主治医に報告



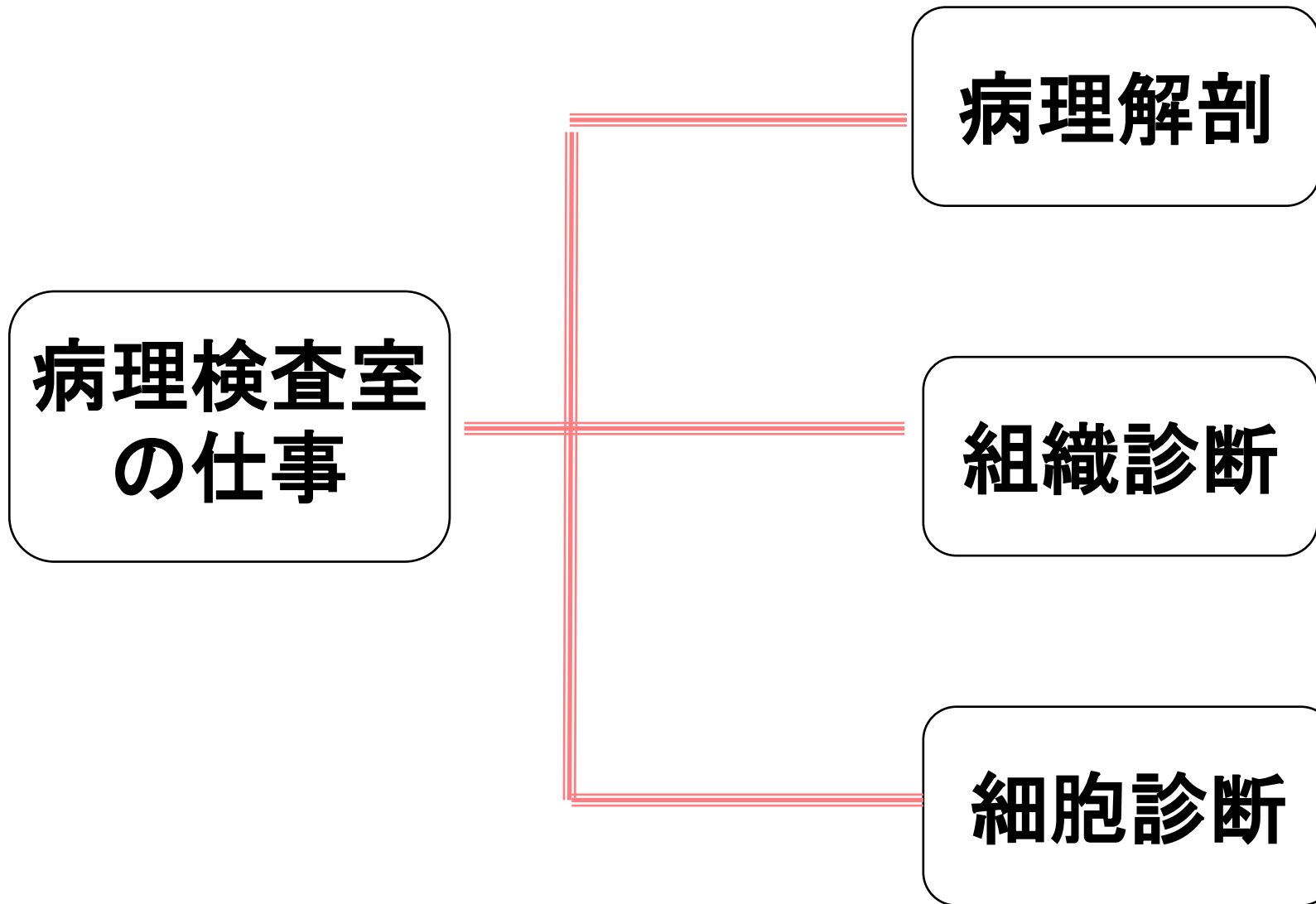
治療

**病理検査室
の仕事**

病理解剖

組織診断

細胞診断



病理解剖診断

➤ 病理解剖でわかることは？

- ・ 臨床診断の適正さ・治療効果の検証
- ・ 死因・合併症の解明

➤ 病理解剖に携わる人は？

- ・ 医師（病理医・臨床医・研修医）
- ・ 臨床検査技師（介助）



組織診断

➤ 検査対象

- ・手術で切除・内視鏡下で採取された体の一部

➤ 術中迅速診断

- ・手術中に体の一部をとり、直ちに標本作製
- ・良性・悪性の診断 **約10分で判定**



術式の決定・変更

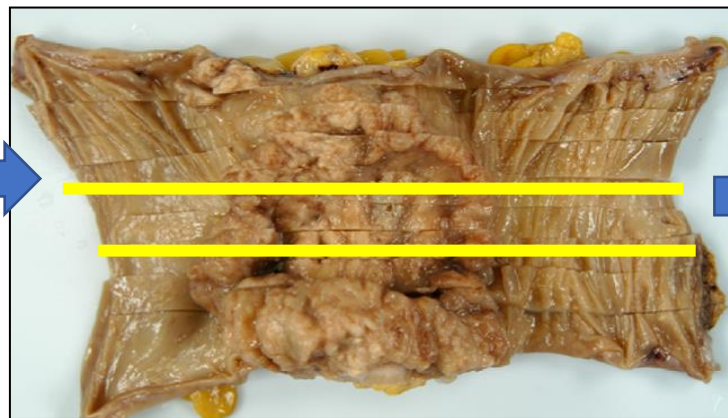
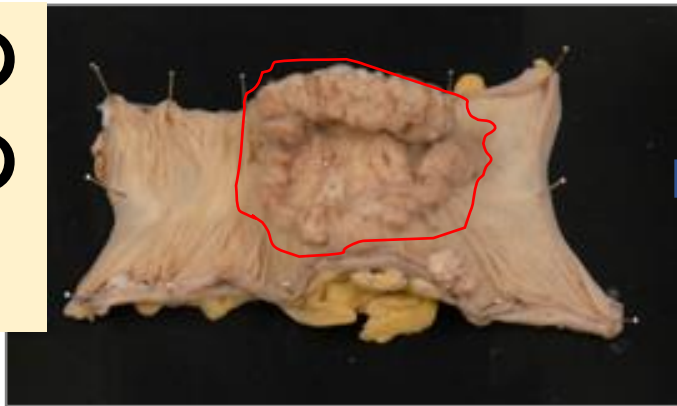
➤ 組織診断

- ・良性/悪性の診断・がんの広がり・感染症の有無



治療方針の提案・治療効果の判定

大腸がんの 組織診断の 流れ



保存液で固定



検体の受付



肉眼形態の観察



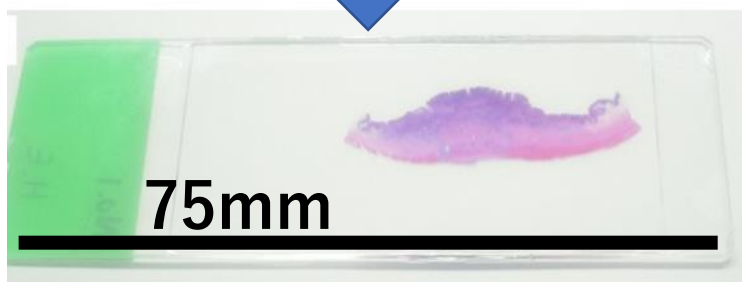
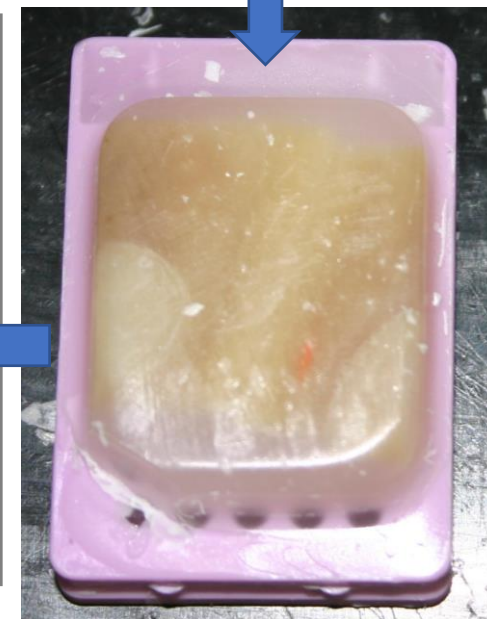
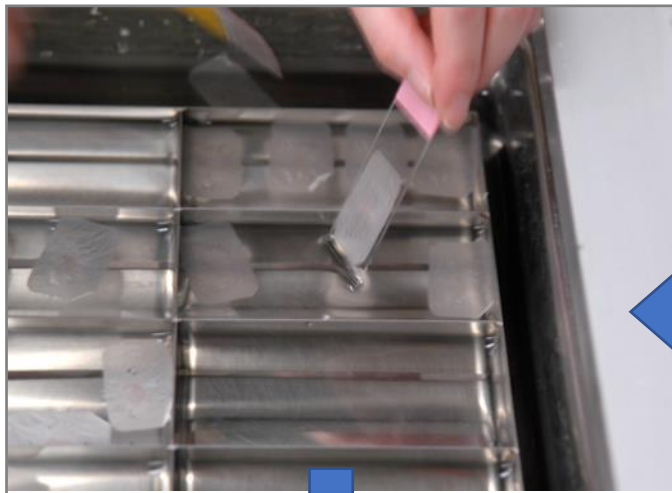
標本作製



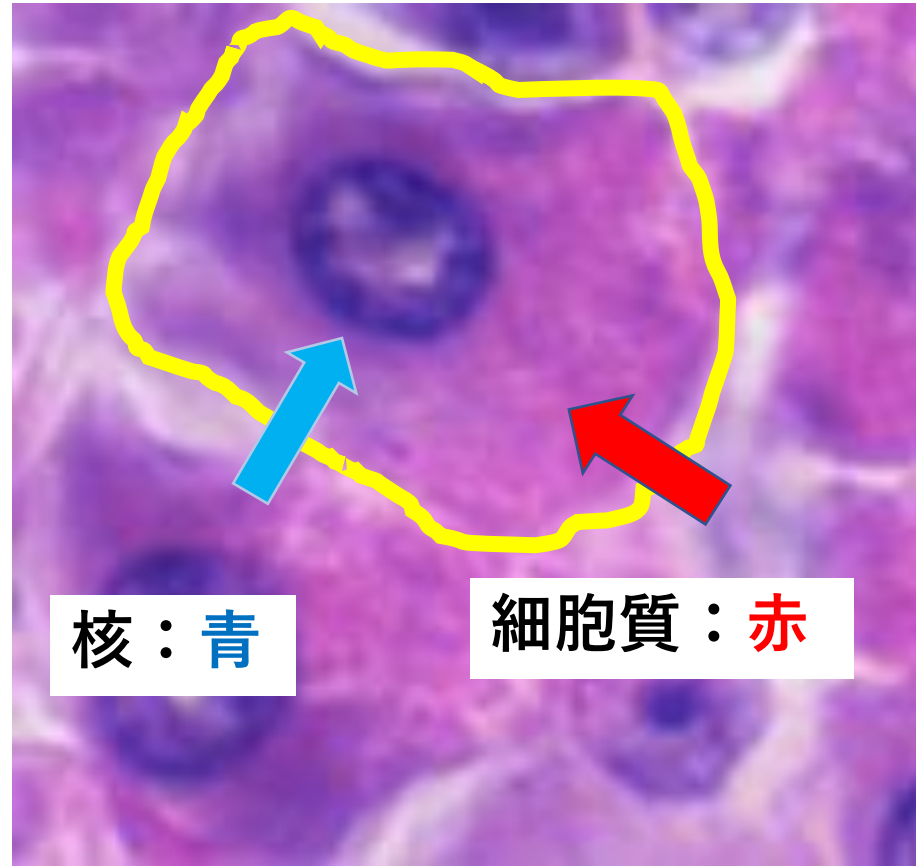
検鏡



診断



ヘマトキシリン・エオジン染色



組織診断になくてはならない染色です！

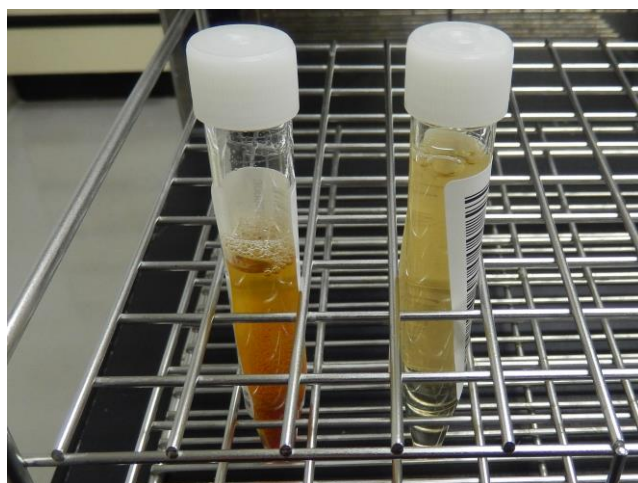
細胞診断って？

体の細胞を取って染色し、顕微鏡で観察して診断すること！

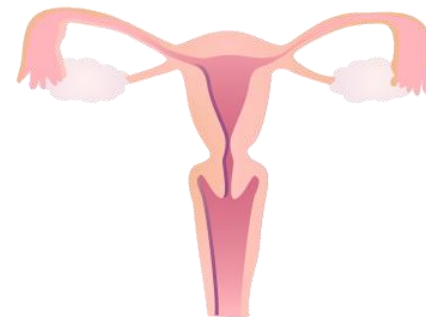
尿・痰



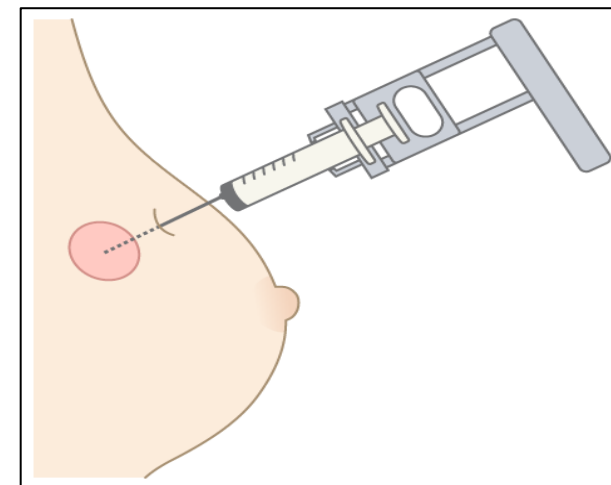
胸水・腹水



子宮



乳腺・甲状腺



細胞診断

➤ 細胞診断検査でわかることは？

- ・ 良性病変，前癌病変，がん，感染症
- ・ 治療効果(主にがん)

➤ 細胞診断検査の利点は？

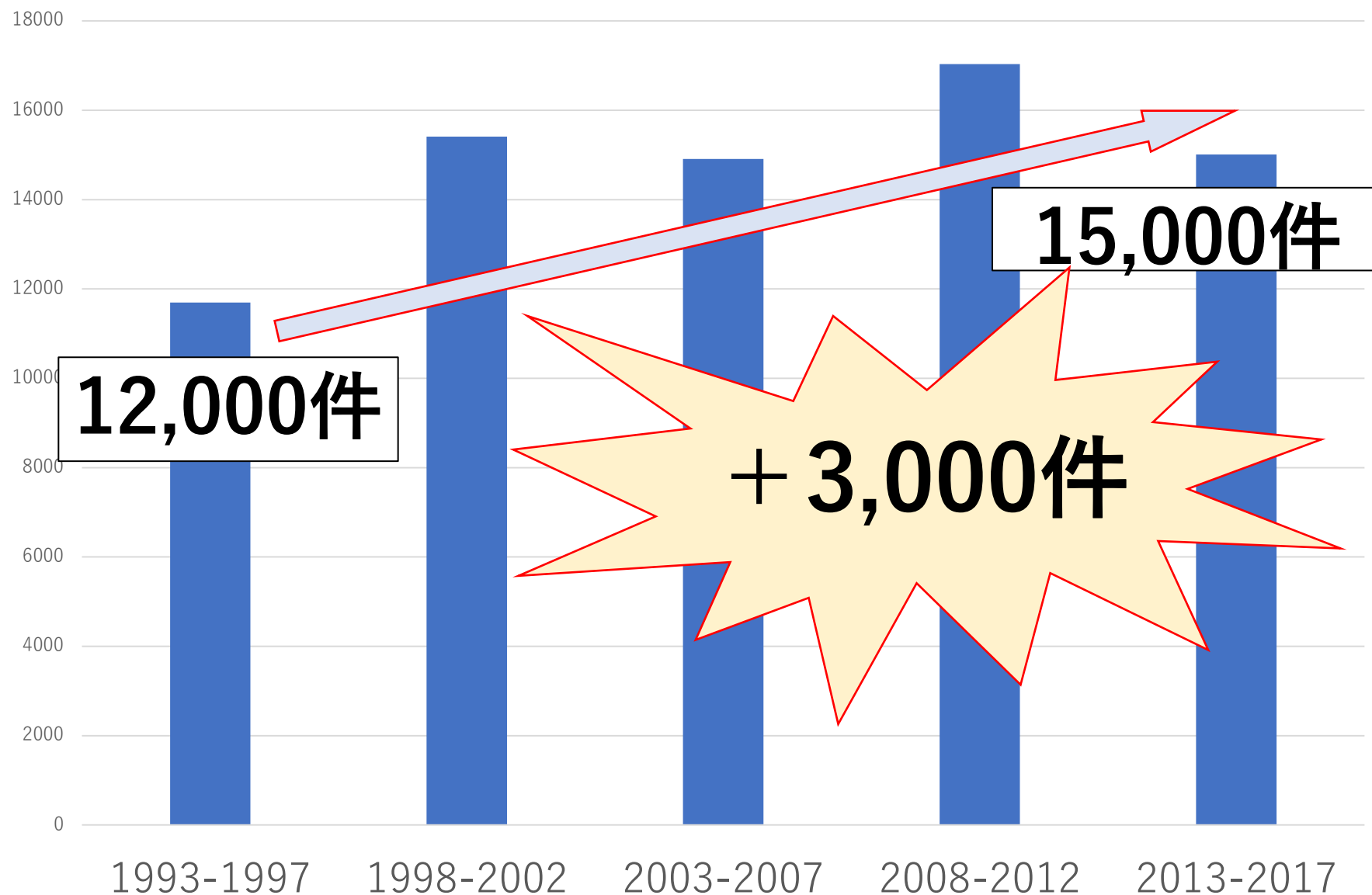
- ・ 容易に検体が採れる(尿・痰)
- ・ 繰り返し検査ができる

➤ 細胞診断は誰が行う？

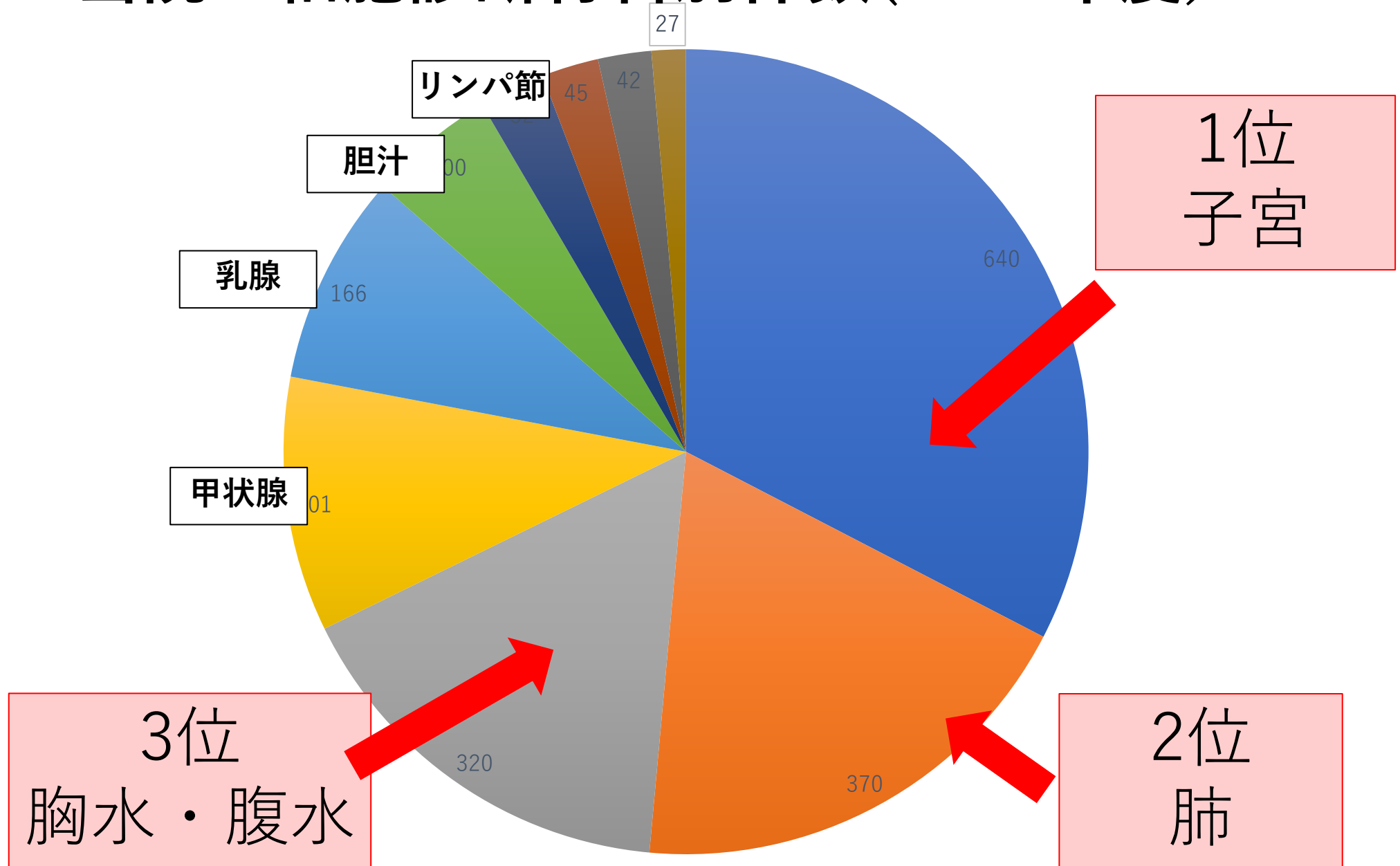
- ・ **細胞検査士**が良性・悪性判定(病理医が確定)

病理医と臨床検査技師（細胞検査士）の二人三脚！

当院の細胞診断件数（5年毎）

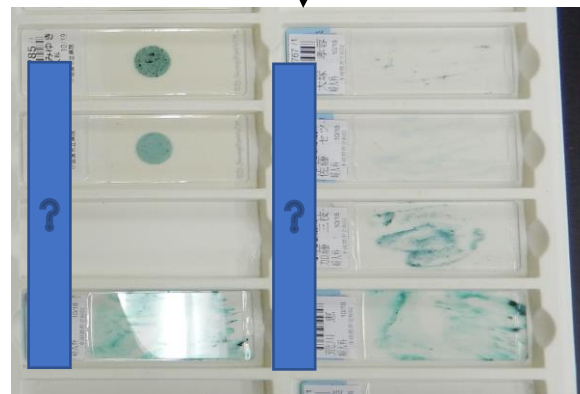
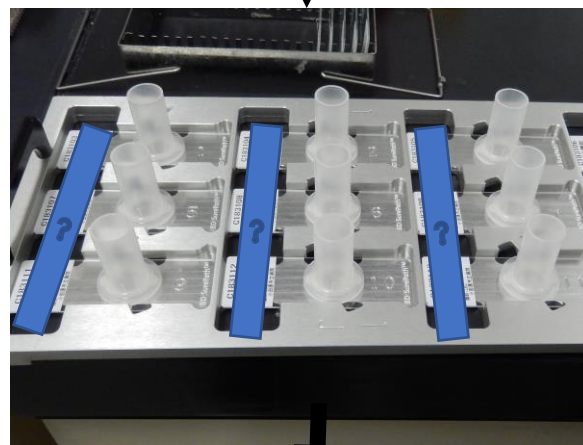
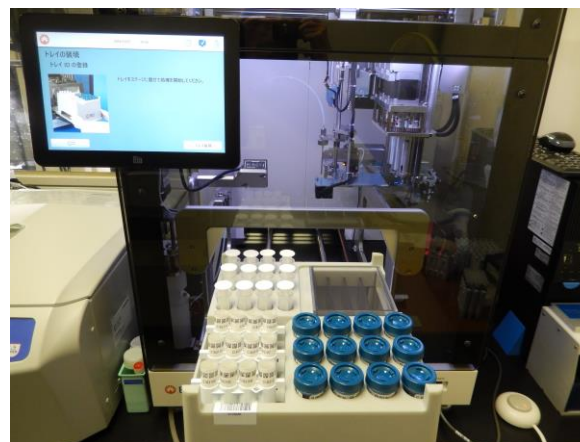


当院の細胞診断材料別件数(2017年度)

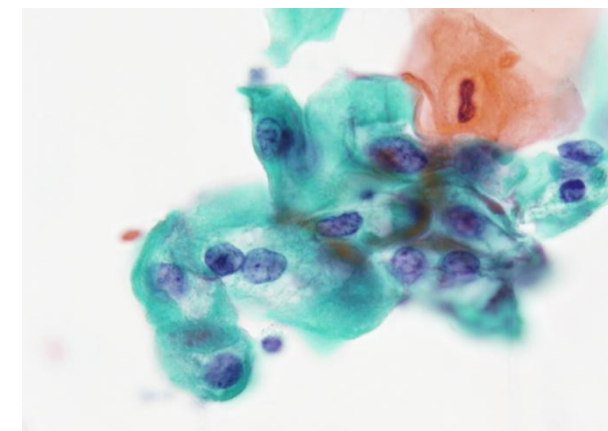


細胞診検査の流れ

1. 検体採取・受付
2. 標本作製
3. 染色（パパニコロウ染色）
4. 鏡検・診断
5. 報告

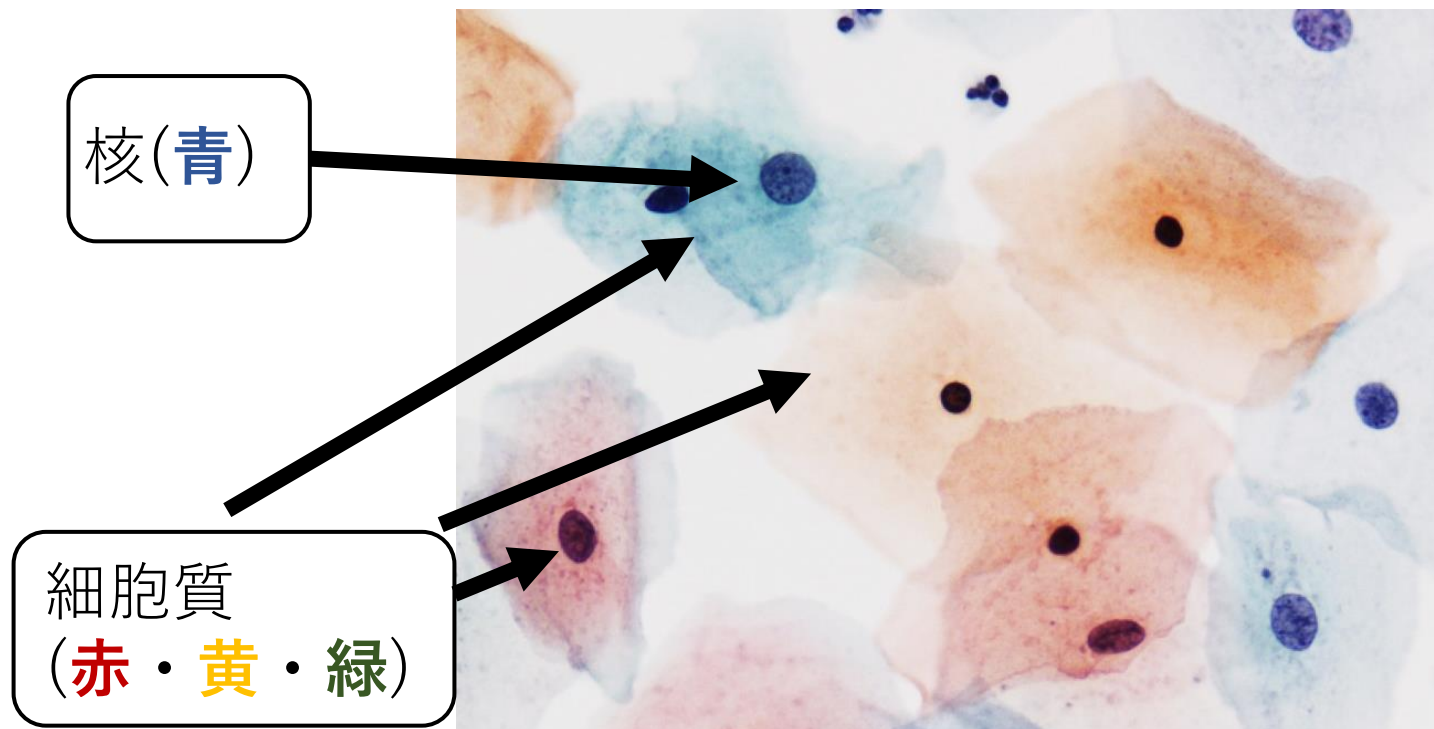


パパニコロウ染色



細胞診断

パパニコロウ 染色



染色開発者

ゲオルギオス・パパニコロウ氏

◆ 細胞診断 『悪性』 の責任

『悪性』とは癌細胞を認める場合

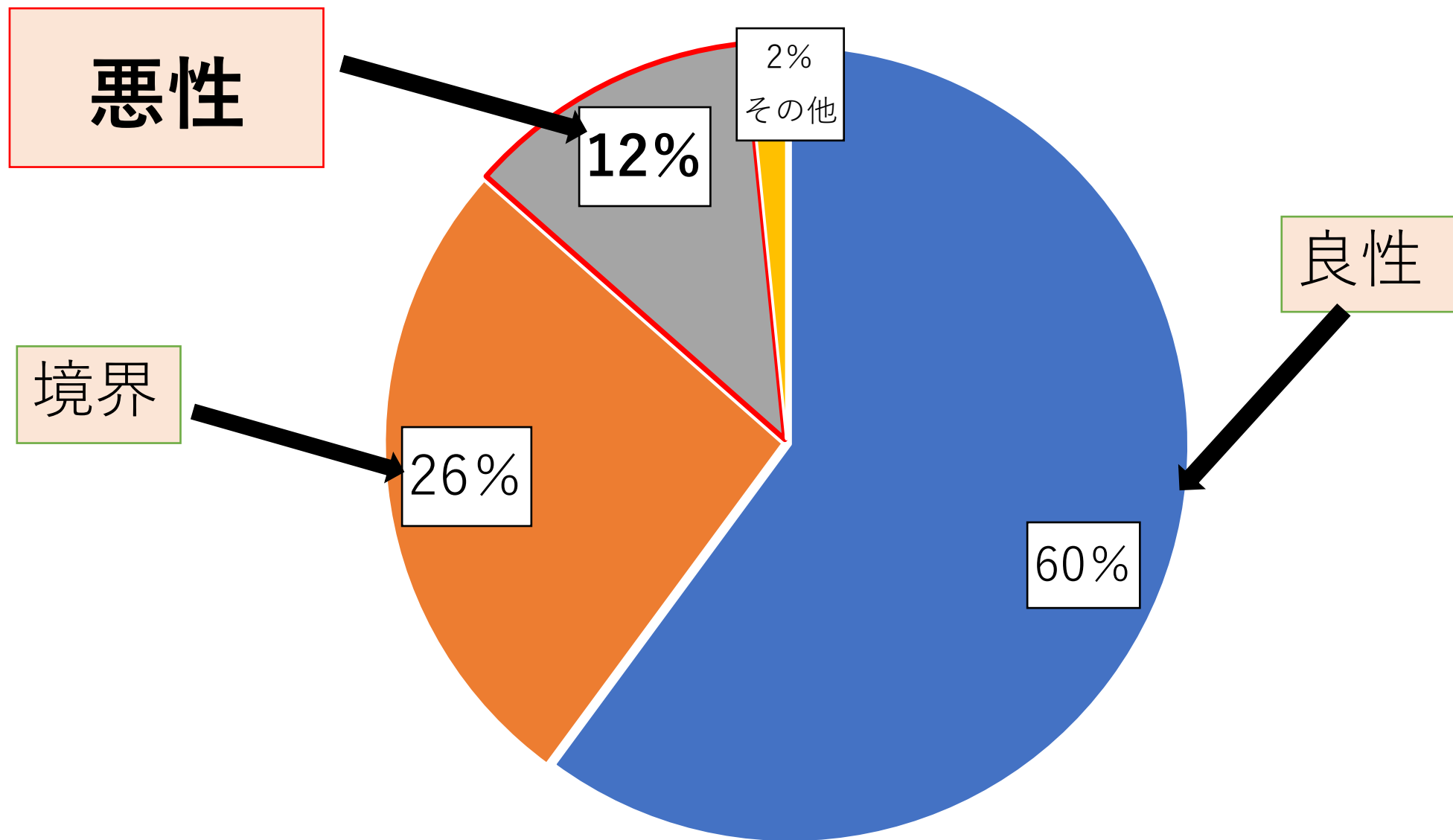
*** 患者様の一生を左右する診断で、
その責任は重大！**

◆ 細胞診断 『境界病変』 の苦悩

『境界病変』とは良性と悪性との
区別が出来ない細胞を認める場合

*** 検査を受けた患者様に確かな診断を
提供するため、日々、悩んでいます！**

当院の細胞診断判定の割合(2017年度)



当院の細胞診断における臓器別がんの割合(2017年度)

